

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】三好市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
33	2009.3.31			徳島県	三好市	34,103	721.48
構想の要約		三好市では、本市がもつバイオマス資源の有効な利活用を行うため、木質バイオマス利用プロジェクト、廃棄物資源化プロジェクト、三好市菜の花プロジェクト及びヤトロファプロジェクトの4つを軸に推進を図り、資源循環型社会の構築を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		①菜の花プロジェクト ②木質バイオマス利用プロジェクト ③廃棄物プロジェクト ④ヤトロファプロジェクト					
バイオマス利活用目標							
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	○
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化		直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他()		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマスの種類	賦存量		変換 処理方法	仕向量 目標)		利用 販売	利用率 炭素量換算 目標%)	炭素量換算 データ			
	湿潤量 (t/年)	総炭素量 (t/年)		湿潤量 (t/年)	総炭素量 (t/年)			1- 含水率	炭素 割合		
■農業系バイオマス	41,425.4 t	3,788.1 t		36,799.9 t	3,507.6 t		92.6%				
木質系	製材背板 ¹⁾	4,330.0 t	964.5 t	マテリアル利用	48.0 t	10.7 t	100.0%	98.8%	0.430	0.518	
				チップ化	4,168.0 t	928.4 t					燃料化 製紙用
				薪	114.0 t	25.4 t					燃料化
	製材端材 ¹⁾	268.0 t	59.7 t	チップ化	262.5 t	58.5 t	燃料化 製紙用		100.0%	0.430	0.518
				薪	5.5 t	1.2 t	燃料化				
	製材おが 屑 ¹⁾	1,546.0 t	344.4 t	畜産敷材	1,546.0 t	344.4 t	畜産敷材		100.0%	0.430	0.518
	木皮 ¹⁾	1,387.0 t	308.9 t	堆肥化	485.5 t	108.1 t	農地還元(35%)		95.0%	0.430	0.518
燃料利用				832.2 t	185.4 t	燃料化(60%)					
明定枝 ²⁾	61.0 t	13.6 t	チップ 堆肥化	42.7 t	9.5 t	農地還元	70.0%	0.430	0.518		
家畜系	牛糞尿 ³⁾	10,321.0 t	615.9 t	堆肥化(自家処理)	2,064.2 t	123.2 t	農地還元(20%)	95.0%	0.170	0.351	
				堆肥化(施設処理)	7,740.8 t	461.9 t	農地還元(75%)				
	豚糞尿 ³⁾	7,193.0 t	429.2 t	堆肥化(自家処理)	1,438.6 t	85.8 t	農地還元(20%)	95.0%	0.170	0.351	
				堆肥化(施設処理)	5,394.8 t	321.9 t	農地還元(75%)				
	鶏糞尿 ³⁾	12,331.0 t	735.8 t	堆肥化(自家処理)	1,849.7 t	110.4 t	農地還元(15%)	95.0%	0.170	0.351	
				堆肥化(施設処理)	6,782.1 t	404.7 t	農地還元(55%)				
固形燃料化	3,082.8 t	184.0 t	燃料化(25%)								
生活・ 事業系	生ごみ ⁴⁾	3,443.7 t	152.2 t	堆肥化	688.7 t	30.4 t	農地還元(20%)	20.0%	0.100	0.442	
	廃食用油 ⁵⁾	180.7 t	129.0 t	BDF化	144.6 t	103.2 t	燃料化	80.0%	45.6%	-	0.714
	尿尿 汚泥 ⁶⁾	364.0 t	34.9 t	堆肥化	109.2 t	10.5 t	農地還元(30%)	30.0%	0.250	0.384	
■未利用系バイオマス	20,591.0 t	3,840.2 t		4,129.0 t	855.6 t		22.3%				
木質系	主伐 ⁷⁾	1,500.0 t	272.0 t	製品加工	45.0 t	8.2 t	素材利用(3%)	40.0%	12.9%	0.350	0.518
				チップ・ペレット化	525.0 t	95.2 t	燃料化(35%)				
				堆肥化(施設処理)	30.0 t	5.4 t	農地還元(2%)				
	搬出間伐 ⁷⁾	4,320.0 t	783.2 t	製品加工	129.6 t	23.5 t	素材利用(3%)	40.0%		0.350	0.518
				チップ・ペレット化	1,512.0 t	274.1 t	燃料化(35%)				
堆肥化(施設処理)	86.4 t	15.7 t	農地還元(2%)								
切捨間伐 ⁷⁾	12,970.0 t	2,351.5 t	-	0.0 t	0.0 t	-	0.0%	0.350	0.518		
流木 ¹⁾	100.0 t	18.1 t	チップ化	100.0 t	18.1 t	市民配布	100.0%	0.350	0.518		
農業系	稲わら ⁸⁾	1,106.6 t	316.8 t	畜産敷材等	1,106.6 t	316.8 t	畜産敷材	100.0%	0.700	0.409	
	もみ殻 ⁸⁾	244.4 t	70.0 t	堆肥床・ 農地散布	244.4 t	70.0 t	畜産敷材 農地還元	100.0%	0.700	0.409	
	野菜 ³⁾	350.0 t	28.6 t	堆肥化(自家処理)	350.0 t	28.6 t	農地還元	100.0%	0.200	0.409	
■資源作物	9.0 t	6.4 t		9.0 t	6.4 t		100.0%				
菜種油(15ha) ⁹⁾	4.5 t	3.2 t	食用 燃料化	4.5 t	3.2 t	食用 燃料化	100.0%	100.0%	-	0.714	
ヤトロファ(10ha) ¹⁰⁾	4.5 t	3.2 t	搾油 堆肥化	4.5 t	3.2 t	燃料化 農地還元	100.0%	100.0%	-	0.714	
合 計	62,025.4 t	7,634.7 t		40,937.9 t	4,369.6 t		57.2%				

バイオスタウン構想概要図
(バイオスタウン構想書からコピー)

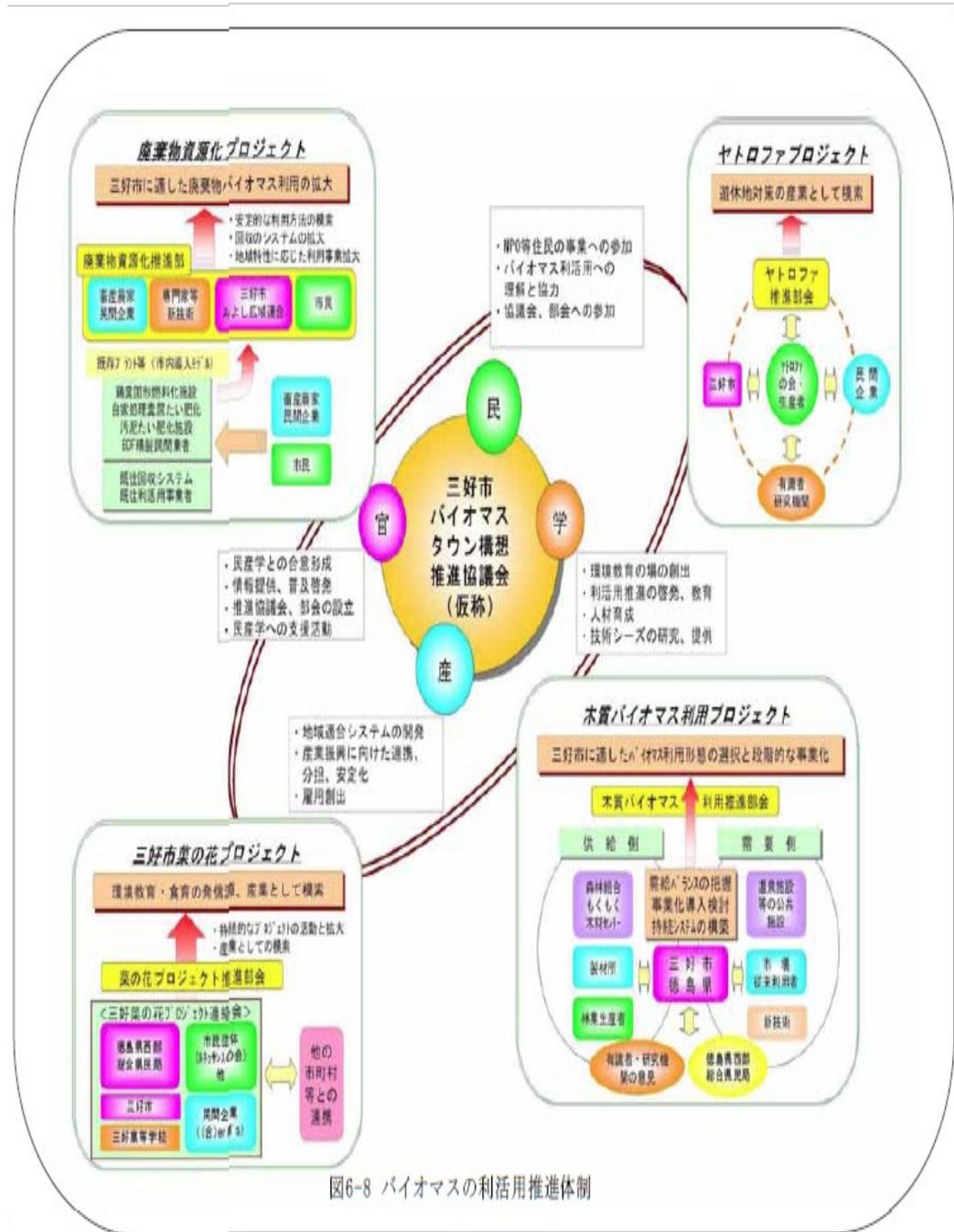


図6-8 バイオマスの利活用推進体制

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	<p>添付別紙(パンフレット等)参照</p> <p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p>
-------	--